

第6回 ワークスサロンのご案内

皆様、寒くなりましたね。秋の夜長の中いかがお過ごしでしょうか？第6回のワークスサロンのご案内をさせていただきます。

今回のテーマは「医療機関との連携」です。現場で実践しているMSWの方をお招きして、日々の業務で感じている困難なことなどを自由に話し合いましょう。

「医療機関との連携と、キーマンMSW。」

皆様が抱える日々の業務の中で、医療機関との連携が困難ではありませんか？

「病院に利用者が入院した。突然退院となった、家族は困っている。状況もよくわからないよー」

「病院に相談したことがあるけど、先生でもないし看護師でもない。よろず相談は誰に相談したらいいんだろう？でも、こんなこと病院に相談していいのかしら？」

そうした疑問や、いざとなった時にMSWという社会資源を使うことが出来るよう、現在も第一線で活躍するMSWを交えて日々の業務を振り返りましょう。

講師 道北勤医協一条通病院 MSW（社会福祉士） 野村 昭典 氏

開催日 平成23年 10月 26日（水） 19：00～20：30

場所 COCODE 旭川市宮前通東 0166-74-4151

＜申し込み方法＞

FAXの場合 世話人 特定非営利活動法人ベネッセレ ファブリカ 柴田 宛

FAX 0166-74-3262

メールの場合 世話人 医療法人社団 はらだ病院 MSW 山田 宛

E-mail msw@haradahospital.or.jp

ワークスサロン 出席連絡票 （FAX はこのまま送信ください）

お名前(フリガナ)	性別	業種(特養等)
職場名・連絡先電話番号		E-mail: (出来るだけ記載をお願いします)

※今後、連絡はE-mailで行いますFAX環境がご希望の方は下記の○にチェックをつけてください。

☐ E-mailで参加申し込みをしたい ☐ FAXにて参加申し込みをしたい

ワーカーズサロンのご案内

<あり方と意義>

ケアマネジャーの皆様、その他相談業務の皆様。

平成 23 年度のワーカーズサロンをお知らせいたします。

ワーカーズサロンは日々の業務で必要な知識、技術、ネットワークを構築するお手伝いをさせていただくことが狙いです。そして、勉強会のコンセプトは「自由に話し合うこと」です。

社会福祉士会道北地区支部、医療ソーシャルワーカー協会北支部がリンクして旭川市にて大きなネットワークを作ることが狙いです。旭川市には様々な職能団体がありますが、その職能団体と大きな連携の輪を作り、横断的なソーシャルワークが可能になるよう基盤を作ることが狙いです。

昨年度は基本的な参加者の輪を作るべく、ジレンマ等をテーマに参加者同士で気軽に話をする場を提供いたしましたが、今年度は専門職を講師として招き、日々の皆様の感じている困難を打開するための知識、技術、連携を得ることが出来る会に昇華させました。実践においてサロンを通して少しでもスキルアップできるようお手伝いさせていただきます。

<運営方法>

年に4回開催します。今年度は社会福祉士会道北地区支部、医療ソーシャルワーカー協会北支部会員から実践者を招き、講師として勉強会を行います。

会場は基本的にCOCODEを検討しています。案内文はその都度FAXかメールで行いますが、メール管理のほうが案内文送付事務の負担が少ないため、メーリングリストの作成を協力させていただきます。

<運営主体>

社会福祉士会道北地区支部、医療ソーシャルワーカー協会北支部の会員で世話人を構成

○世話人

特定非営利活動法人 ベネッセレ ファブリカ 施設長 柴田 淳

医療法人社団圭泉会 介護老人保健施設ことぶき 支援相談員 木谷 靖典

旭川市 豊岡・東旭川地域包括支援センター 社会福祉士 早苗 隆宣

医療法人社団健康会 ケアプラン相談センターあけぼの ケアマネジャー 森屋 太郎

医療法人社団はらだ病院 地域医療連携室・居宅介護支援事業所 MSW 山田 純一